

## 兵庫高校との春季定期戦

令和5年5月10日

初夏を思わせる日差しがまぶしい今日、兄弟校である兵庫高校との春季定期戦が開催されました。今年度は、午前には兵庫高校で男女ソフトテニス、男女バレーボール、サッカーが、午後には総合運動公園・ほっともっとフィールド神戸で野球が行われ、熱い戦いが繰り広げられました。結果は、本校がサッカーと野球で勝利を収めたものの、2対4で昨年度に引き続き兵庫高校が総合優勝しました。

前日の9日には壮行会を行い、私からは「今年は勝ちにこだわろう」と激励しました。生徒たちは、それに応じて全力で勝負に挑んでくれました。いつも以上の力を発揮したチームや試合の流れを断ち切れなく悔しい結果になったチームと、それぞれ今後につながる何かを感じてくれたことでしょう。

また、4年ぶりに声を出しての応援が可能となり、両校応援のボルテージが上がり、試合を一層盛り上げるものとなりました。本校の応援は昨年度に引き続きPTAからいただいた応援用タオルを回しての華やかな応援となりました。PTAの皆様、ありがとうございました。

これまでに途切れた時期はあるものの、約110年前に野球部の対戦から始まった定期戦です。両校の特徴がそこかしこに現れ、それぞれの強い母校愛と兄弟校としての互いの絆を強めるこの行事は、大切に受け継いでいかなければならないと改めて感じました。

これから夏の水泳部定期戦、そして秋季定期戦と続きます。勝負ですから勝ちに行きましょう。

